

令和2年4月10日（金）

文学部生の皆さんへ

文学部長 茅島路子  
同人間学科・国語教育学科主任 太田 明  
同英語教育学科主任 松本博文

### 新年度のスタートにあたって

桜の咲く中、いよいよ新年度が始まりました。例年この時期は、大学生活に胸を膨らませて入学してくる新入生を迎えるとともに、次のステップに向け新たな一年に挑戦し始める在学生が戻ってきて、キャンパスが賑わいます。しかしながら、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入学式をはじめ様々なガイダンスは中止となり、キャンパスに集まることのないまま新年度を開始することとなりました。皆さんと顔を合わせずに迎える新年度は異例中の異例で、文学部教員一同残念に思っています。しかしながら、何よりも皆さんと皆さんのご家族、そして近しい方々の健康を一番に考えると、現時点ではこの形を取らざるを得ないと判断しました。

大学ホームページや UNITAMA で情報が出ているように、在学生の皆さんは、令和2年度春学期の授業が4月13日（月）から始まります。その授業ですが、4月13日（月）から5月8日（金）（予定）までは、キャンパスでの対面授業は行わず、Blackboardなどを活用して遠隔授業を行います。具体的な授業の進め方は、各授業の担当教員から連絡がありますので、確認してください。

皆さんの中には、遠隔授業がどのようなものになるのかと不安に思う方もいると思います。当然、対面授業と全く同じような授業を展開することはできないでしょう。しかしながら、皆さんがよりよい学修ができるよう、教員一同取り組んでいます。それは、教員にとっても新たな挑戦と言えます。一緒に新しい形での学修を創り上げていきましょう。

重要なのは、皆さん、皆さんのご家族、そして近しい方々が、健康であるということです。自分が罹患しないようにすることはもちろん、無症状のまま他の人に移してしまうようなこともないよう、公開されているガイドラインを参照しながら、日々過ごしてください。皆さんの責任ある行動に期待します。

一日も早く新型コロナウイルス禍が終息し、皆さんと教室で授業のできる日が来るのを楽しみにしています。